

## おそきの学校と地域を考える会 活動状況報告

一般財団法人地域活性化センター平成27年度移住・定住・交流推進支援事業として採択され、年間予算150万円の助成を受けて実施した。

### 「おそきDE プチ田舎暮らし・子育て HAPPY 事業」

が無事終了しました。この事業は、青梅市との協働事業として、住宅課、企画政策課、都市計画課、商工観光課、市民活動推進課などと幅広く協働しての実施でした。

### この事業の1年間の活動の結果として

**前半**は主に、小曾木地区の今後はどうなるのが理想なのか、「都市計画の視点」、「地域おこしの先進実施地の視点」、「手づくりマップ作成時の地元の良いところの確認の視点」という多方向から検討することができ、やはり小曾木地区は恵まれた地域であり、私達の意識の仕方と行動で過疎化は防げるが、期限は迫っているように感じました。

**後半**は、前半で学んだことを今後に活かすためのアイテム作りの期間でした。地域紹介ビデオと地域紹介ホームページを制作し、従来からのフェイスブックも合わせ地域外への情報発信力を大幅に増すことができました。地域紹介ビデオは、今後、青梅市

### 考える会と青梅市の協働事業「おそき空家バンク」

## 小曾木地区の空家情報の提供を開始！

青梅市住宅課および青梅市住宅施策推進協議会と協働で進めている「おそき空家バンク」への空家の登録が始まりました。

現在、2軒の登録申請があり、青梅市住宅施策推進協議会による現地調査で居住できると判定され、市のホームページに登録掲載されています。

アドレス: <http://www.city.ome.tokyo.jp/jutaku/akiyabanku.html>

小曾木地区への移住希望の申し出は多数考える会にも届いており、平成28年度は更に、地域の方にご協力いただいて空家の賃貸化、販売化を推進する予定です。この数年が地域活性化への岐路のタイミングとも考えており、この数年で居住者の増加による地域活性化ができないと、日本全国で増加する空家の波に飲み込まれるように感じます。ぜひ、早期にご協力ををお願いいたします。

### 編集後記

小曾木地区を紹介する《ホームページとDVD》が完成し2月からインターネットでご覧いただけるようになりました。

これまで発行してきた《おそきだより》と併せ、地域の《ひと・こと・もの》をもっともっと広く多くの皆さんに知っていただけるようになると思います。

「おそきの学校と地域を考える会」では、自然豊かで住む人が繋がる温かい土地ながら、電車に乗れば池

のホームページで直接閲覧できる形の検討や「全国移住ナビ」への登録・閲覧化の検討へと展開が進んでいます。

課題は、やはり住居の確保です。小曾木に住む予定でおそき保育園に子どもは入れながら、小曾木地区に適した住居が見つからず住んでいない方も居ます。次年度への課題として取り組みます。

### おうめ まち活動大交流会に参加しました！

2月28日(日)青梅市民会館会議室で開かれた「まち活動大交流会2016」に考える会として参加しました。



「おうめ若者カフェ」主催の行事で、市内で活動する若手団体が活動内容を紹介しあって交流を深め、連携した市民活動へつなげられればと思います。

### 小曾木っ子まつりの日程が決まりました！

日程: 平成28年5月1日(日)

場所: 小曾木市民センターグラウンド

内容: 今年も、子どもからご高齢の方まで楽しめる企画を準備します。お楽しみに！



### ◎「おそき一斉メール」に登録を！！

地域情報を週1回程度、また、緊急時に地域情報を登録された方に無料でメール配信しています。

下記アドレスに空メールを送ると登録できます。  
[osokinogakkou@gmail.com](mailto:osokinogakkou@gmail.com)

### ◎おそきだよりへの記事、行事、写真等の紹介をお願いします

ご連絡はおそき一斉メールアドレスへメール、または、小曾木市民センターへお願い致します。

### 1面表題脇の乙黒地区の「ウソ」の写真

今月の野鳥はウソ、雄の特徴はのどが紅色、鳴き声は口笛に似ている。留鳥ですがこの地域では早春に飛来し、桜の新芽を食べているところを時々観察できます。春になるとニュースで野鳥に桜の花を食べられたと報道されるのがこのウソです。ウソは古語の口笛の意味で鳴き声に由来しているそうです。

袋まで1時間という「小曾木のメリット」を活かし、これからも子どもたちの笑い声が響き、大人も元気で暮らしていく地域であり続けられるよう、地域の持つ魅力を発信していきたいと考えています。

皆さんもぜひ「おそきだより」や「ホームページ」をご覧になり、お友だちやお知り合いに「小曾木のいいところ」をいっぱい宣伝してください。

また、今年も「小曾木っ子まつり」や「富岡の田んぼでの行事」を計画しておりますので、ぜひお誘い合わせてお出かけください。 (横手 多喜子)